

事業所名

児童デイ ワンハート阿波（放課後等デイサービス）

支援プログラム

法人（事業所）理念	お子さま一人ひとりの可能性を引き出し、「自立の力を育てる」ことを大切にします。		
支援方針	チャレンジする力・自分で考える力を育み、生活能力向上のための支援を継続的に行っていきます。集団活動や体験活動を通して社会性を身に付け、学校教育と相まってお子さまの自立を促進するとともに就労を見据えたサポートを行います。		
営業時間	平日	10 時	0 分から 18 時 30 分まで
	休日	9 時	30 分から 17 時 30 分まで
	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	子どもたちの心身の状態を把握するとともに、小さなサインや異変に気づけるよう支援を行います。健康的な生活習慣の確立と食事、排泄、衣類の着脱、身辺整理など、生活に必要な基本的スキルが身につくよう支援します。 例：手洗い・歯磨き指導、健康チェック、時間を意識した行動の切り替え、買い物支援、おやつ作りを通じた食育、身だしなみや持ち物管理等身辺自立など	
	運動・感覚	事業所内での自力での移動や歩行を支援し、日常生活に必要な移動能力を高めます。また、外出活動を通して交通機関を利用するなど、社会的な場面での移動スキル向上も目指します。子どもの興味に応じた遊びを通して、感覚を十分に活用し、特性に応じた環境調整を行います。 例：姿勢の保持や動作の改善、体操・ダンス、ビジョントレーニング、水遊び、スライム・粘土遊びなど	
	認知・行動	思考力・判断力の育成と行動調整、それぞれの認知特性に基づき、取得した情報を適切に理解し行動に移せるよう支援します。認知や行動の基盤として、数、大きさ、重さ、空間、時間などの概念形成をサポートします。 例：季節の制作、パズルや迷路など思考力を養うゲーム、集団遊び（カードゲームなど）、個別課題など	
	言語コミュニケーション	言葉だけでなく、身振りやサインを通じたコミュニケーションも大切にし、五十音表やタブレットを用いて会話や意思伝達の基礎能力が身につくよう支援します。また、状況に応じて気持ちの折り合いをつけるなど、対人関係での調整を支援し、円滑なコミュニケーションの発展を目指します。 例：読み聞かせ、こども会議、集団活動での発表、絵日記など	
	人間関係社会性	子どもたちが環境に対して安心感を持ち、人に対して信頼感を抱けるよう支援します。また、個人遊びから共同遊びへの発展を目指し、仲間づくりや社会性の発達を支援します。ルールのある集団活動を通じ、相互理解や存在を認め合う関係構築に繋がるようサポートします。 例：外出活動、体験活動、ルールのある集団活動、ごっこ遊び、地域交流など	
家族支援	連絡帳や送迎時に事業所での活動内容など情報提供し、連携を密にすることで家庭でもより良い支援になるようサポートをしていきます。日々の様子を把握し、具体的な場面での子どもとの関り方の提案などの助言を行います。	移行支援	本人や家族の課題を共有し、相談支援や会議を通じて支援します。進学や卒業後の障害福祉サービスについても情報を共有し、提案を行います。
地域支援・地域連携	地域の福祉・教育機関等と連携し、子どもの活動や行事参加を通じて地域住民との交流を促進します。子どもが安心して地域で過ごせる環境づくりを支援します。	職員の質の向上	職場内教育（OJT）および職場外研修（OFF-JT）を通じ、個々の能力向上を目指します。また、職員一人ひとりがチームワークを大切にしたい支援ができるようサポートします。
主な行事等	お花見、いちご狩り、遠足、川遊び、夏祭り、工場見学、ハロウィン、球技大会、クリスマス会、餅つき、初詣、節分、ひな祭り、外出活動、誕生会など		